広報こまつ 6 Jun.2025 No.1241

おいしい情報カンヅメ［広報こまつ］つづってご活用ください。

2025年6月1日発行(毎月1日発行)■発行・編集／小松市広報秘書課
〒923-8650 石川県小松市小馬出町91
TEL.0761-24-8016 FAX.0761-24-5563(広報広聴担当直通)
■メール koho@city.komatsu.lg.jp
■ホームページ https://www.city.komatsu.lg.jp/
■小松市役所問い合わせ TEL.0761-20-0404

予防接種を受けましょう

予防接種を受けることで、自分だけでなく、周りの人への感染を防ぎ、その病気が流行することを防ぐことにもつながります。

問い合わせ
すこやかセンター ☎21・8118

麻しん・風しんの予防

麻しんや風しんは感染力が強く、感染した人の咳やくしゃみを吸い込んで感染します。妊娠中に麻しんに感染すると早産や流産のリスクが高くなるほか、妊娠初期に風しんに感染すると、生まれる赤ちゃんが先天性風しん症候群(先天性心疾患、白内障、難聴など)を発症する可能性があります。

麻しん・風しん混合ワクチン(MRワクチン)の定期予防接種

MRワクチンの供給状況により、下記の対象者は、接種期間を令和9年3月31日まで2年間延長します。

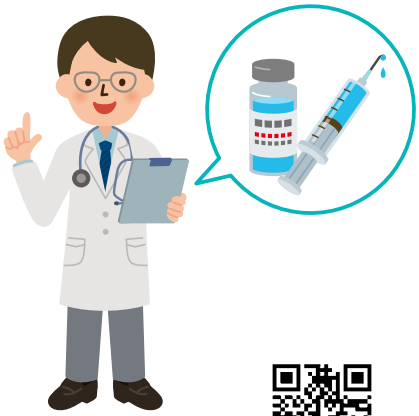
生年月日	接種券と予診票
令和4年4月2日～令和5年4月1日生まれ	交付済み
平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれ	
昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性で令和7年3月末までの抗体検査の結果、風しんの抗体価が不十分な人	6月に郵送します

任意風しん予防接種費用の助成

風しん抗体検査の結果、抗体価が市の基準に該当した人にMRワクチンまたは風しんワクチンの費用を助成します。詳しくはすこやかセンターまでお問い合わせください。

子宮頸(けい)がんワクチン(HPVワクチン)の「キャッチアップ接種」

子宮頸がんはHPV(ヒトパピローマウイルス)の感染が原因と考えられており、日本では毎年約1万人の女性が子宮頸がんを発症、約3,000人の女性が子宮頸がんで亡くなっています。ワクチン接種で、HPVの感染を予防し、感染しても子宮頸がんの発症を予防する効果があることも分かってきています。



詳しくはこちら▶

対象

平成9年4月2日～平成21年4月1日生まれの女性で、令和7年3月末までにHPVワクチンを1回以上接種した人

期間・費用

令和8年3月末まで残りの接種を公費(無料)で受けられます。

接種方法

市から接種券兼予診票を送付しています。接種医療機関へ予約し予診票を持参の上、接種してください。紛失した人は、母子手帳を持ってすこやかセンターにお越しください。